



カンボジア人材 みやぎジョブフォーラム2026

4月14日(火)
10:00-17:00

仙台国際センター 参加費無料
展示棟 展示室1 会議室3

宮城県は、日本の自治体で唯一、カンボジア王国と人材の受入れ・送出しに関する覚書を締結しています。今回、この覚書に基づいて、カンボジア政府と連携して、県内企業、国内監理団体等、現地送出国等との皆さまのビジネス・マッチングイベントを開催いたします。

参加者

宮城県 県内企業等
支援団体(監理団体、登録支援機関、職業紹介事業者等)
(直近3年間で宮城県へ紹介実績を有する
または宮城県内の企業へ人材を紹介する具体的な予定がある支援団体)

カンボジア 政府関係者、送出国等

申込〆切

県内企業 4月10日(金) 支援団体 3月31日(火)

二次元コードまたは県ウェブサイトよりお申し込みください。

https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kokusaisei/miyagi_khm_jobforum2026.html



コンテンツ

第1部

- 10:00-10:30 開会セレモニー
- 10:40-12:30 【企業の皆さま】セミナー・事前ガイダンス
- 10:40-12:30 【支援団体等の皆さま】現地送出国とのビジネスマッチング
- 12:30-13:30 休憩

第2部

- 13:30-15:50 企業、支援団体、送出国等による交流会
- 16:00-17:00 フリー交流

なぜカンボジアか

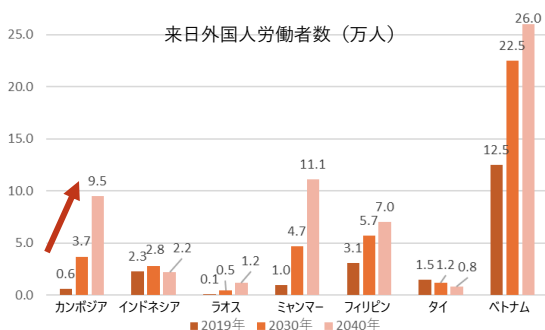


カンボジア王国は、インドシナ半島の中央に位置しています。人口は約1,710万人、平均年齢は約26歳です。

現地の500リエル紙幣には、日本のODAで建設された「きずな橋」「つばさ橋」と「日の丸」が描かれており、カンボジアの人々の日本への強い思いを象徴しています。

各国の現在および将来の経済水準や、総人口をもとに、JICAが推計したところ、日本で働くカンボジアの方はいまはまだ少ないですが、今後、飛躍的に増加することが見込まれます。

宮城県は、各国のGDPの推移や日本向け送出国の変化を踏まえ、将来を見据えて、受入環境整備に取り組んでいます。



独立行政法人国際協力機構(JICA)経済協力開発研究所「2030/40年の外国人との共生社会の実現に向けた調査研究に係る外国人労働需要予測の更新業務最終報告書, 2024」

企業・事業所の皆さま

カンボジアに行かずとも、情報収集から、人材受入れフローの構築まで、本イベント1日でカバーします！

- 午前中のプログラムでは、
 - ▶ 基礎講座やケーススタディを通じて、外国人材採用に関する理解を深めていただけます。
 - ▶ また、イベントを100%活用できるよう、事前ガイダンスでご案内いたします。
- 午後のプログラムでは、
 - ▶ 多くの監理団体・登録支援機関等と商談いただけます。
 - ▶ また、現地送出国とも意見交換を行う予定です。

国内支援団体の皆さま

外国人材を検討中の県内企業や、現地送出国との商談を、本イベント1日でカバーします！

- 午前中のプログラムでは、
 - ▶ 来日する20団体(想定)の送出国と1対1でご面談いただき、費用、日本語教育や職業訓練の状況等について、情報収集いただけます。
- 午後のプログラムでは、
 - ▶ 県内企業の検討状況に応じて、現地送出国と共に、商談や意見交換を行う予定です。

※ 令和8年度当初予算が成立した場合に、実施予定の取組のご案内です。予算の成否等により、事業内容等が変更になる可能性があります。4月上旬に県ウェブサイトにて、改めて詳細を告知させていただきます。